

# 数学

## 大阪大学 [文系] (前期)

### <全体分析>

試験時間	90 分	解答問題数	3 題
------	------	-------	-----

#### 解答形式

記述式

#### 分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・**変化なし**・やや増加・増加)

難易 (易化・やや易化・変化なし・**やや難化**・難化)

#### 出題の特徴や昨年との変更点

近年頻出の積分法・確率が出題されなかった。

#### その他トピックス

**3**は理系との共通問題。

### <大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
<b>1</b>	二次関数 三角関数	数学 I 数学 II	三角関数で表現された二次方程式の解の配置	標準
<b>2</b>	対数関数 微分法	数学 II 数学 II	底の変換公式 三次関数のグラフと最大・最小	標準
<b>3</b>	平面ベクトル	数学 B	内積で表された領域	やや難

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

### <学習対策>

例年融合色の強い問題が多いので、そのような問題も含め広範囲に練習しておきたい。また、今年度は出題されていないが確率や積分法も頻出分野である。しっかり訓練を積み理解を深めておこう。